

桐生倶楽部のホームページ上で

桐高・桐女がウエブ合同展

高校生が描く会館100歳の姿

新型コロナ禍での代替策

桐生倶楽部（桐生市仲町二丁目、森壽作理事長）はホームページ内で、ウエブ作品展「高校生が描く桐生倶楽部会館100歳の姿展」自由テーマ画とともに

桐生倶楽部（桐生市仲町二丁目、森壽作理事長）はホームページ内で、ウエブ作品展「高校生が描く桐生倶楽部会館100歳の姿展」自由テーマ画とともに

桐生倶楽部のホームページで公開されている作品は、県立桐生高校と桐生女子高校の美術部員が昨年末に描いたスケッチの数々。同倶楽部では今年6月にも同会



桐生市 桐生倶楽部
「桐生市 桐生倶楽部」



桐生市 桐生倶楽部
「桐生市 桐生倶楽部」

が、新型コロナウイルスの禍の影響で作品制作が遅れ、展示は先延ばしに。代替案として浮上したのが今回のウエブ作品展だった。

桐生倶楽部会館は、桐生市が市制を敷く2年前の1918年に創建された木造2階建て寄せ棟造りの瓦ぶきの建物。スパニッシュ・コロンアル様式の意匠が特徴的で、2015年に桐生市の重要文化財に指定された。

桐生市が市制を敷く2年前の1918年に創建された木造2階建て寄せ棟造りの瓦ぶきの建物。スパニッシュ・コロンアル様式の意匠が特徴的で、2015年に桐生市の重要文化財に指定された。

桐生市が市制を敷く2年前の1918年に創建された木造2階建て寄せ棟造りの瓦ぶきの建物。スパニッシュ・コロンアル様式の意匠が特徴的で、2015年に桐生市の重要文化財に指定された。

桐生倶楽部では、来年度予定は次の通り。事前申し込みは不要。市外からの参加も可。問い合わせは社会教育課スポーツ振興係（電76・98846）へ。

▽多世代交流館（各）
日午後6時半～同8時半、定員40人 8月19日、9月2、16、30日、10月14日

▽等懸公民館（各）
午後1時半～同3時半、定員20人 8月7、14、28日、9月4、11日、10月2日

桐生市が市制を敷く2年前の1918年に創建された木造2階建て寄せ棟造りの瓦ぶきの建物。スパニッシュ・コロンアル様式の意匠が特徴的で、2015年に桐生市の重要文化財に指定された。

桐生市が市制を敷く2年前の1918年に創建された木造2階建て寄せ棟造りの瓦ぶきの建物。スパニッシュ・コロンアル様式の意匠が特徴的で、2015年に桐生市の重要文化財に指定された。

「大人のボッチャ楽校」始まる

みどり市 10月まで2会場で体験会



東京。パラリンピック競技でもあるボッチャに親しんでもらう、みどり市主催の体験会「大人のボッチャ楽校」が5日、市内大間々町の多世代交流館で開か

宿を予定しており、市民に競技の楽しさを知ってもらい、普及の機運を盛り上げようと企画した。

開催に先立ちあいさつした石井逸雄教育長は「ボッチャはまだなじみがない。多くの人に知っていただき、楽しさや難しさを感じてほしい」と呼び掛け

した女性(63)は「初めてのやったけれど簡単そうで難しい」と感想を語った。

今後の予定は次の通り。事前申し込みは不要。市外からの参加も可。問い合わせは社会教育課スポーツ振興係（電76・98846）へ。

▽多世代交流館（各）
日午後6時半～同8時半、定員40人 8月19日、9月2、16、30日、10月14日

▽等懸公民館（各）
午後1時半～同3時半、定員20人 8月7、14、28日、9月4、11日、10月2日

は、桐高美術部3人と桐女芸術部美術班11人の作品。いずれも創建から100年の歳月を重ねた建物の現在を、しっかりとした観察眼で丹念にとらえ、描きとっている。

公開に尽力した同倶楽部の村田勝俊理事は「市民に鑑賞していただくという当初の目的は、実現されたのではないかと話す一方、リアルな絵画展の実現についてもあきらめていない。原澤教諭も「ようやくタプロードの制作に入った。今年度中に実物の合同展ができば」と見据えている。閲覧は桐生倶楽部ホームページを参照。

